

第9回日本語教育研究集会

日時 2011年8月8日(月)

場所 名古屋大学全学教育棟 4階406号室(控え室:405号室)

● プログラム

受付開始: 9:30~

研究発表: 10:00~10:30 杉村 泰(名古屋大学)
日本語の「V1-慣れる/V1-飽きる」と中国語の“V1-慣/V1-膩”

10:30~11:00 韓 金柱(東京外国語大学大学院生)
現代日本語における「~がる」の統語的な特徴

11:00~11:30 鈴木智美(東京外国語大学)
留学生の辞書使用についての実態調査
—東京外国語大学で学ぶ留学生へのアンケート調査結果—

11:30~12:00 梅木俊輔(東北大学大学院生)
感動詞と「と」の共起に関する一考察
—CSJ自由対話を資料として—

(司会 許 夏玲:東京学芸大学)

(昼食)

13:00~13:30 朱 薇娜(名古屋大学大学院生)
「対象への働きかけ」を表わす機能動詞の日中対照研究

13:30~14:00 木下りか(大手前大学)
「そうだ」と未確認の事態
—隣接関係に基づく認識における含意—

14:00~14:30 荒井直美(東京学芸大学大学院生)
授受補助動詞「~てやる、~てあげる、~てさしあげる」の使用につ
いての一考察

(名嶋義直(東北大学))

(休憩)

14:45~15:15 小山友里江(名古屋大学大学院生)
感情に関わる質問表現の機能の男女差

16:15~16:45 名嶋義直(東北大学)
言葉の持つ「限界と可能性」
—東日本大震災が見せた言語行為の諸相—

(司会 鈴木智美:東京外国語大学)